

令和4年度 ともそだち



令和4年6月17日
大崎上島幼稚園 NO. 9

木江小学校さんの全校遊びに参加しています。

木江小学校では、月2回全校遊びの時間を設けています。鬼ごっこやじゃんけん遊び等を児童会が主となり企画から進行までを行います。コロナ過の以前は、園児も小学校で給食を食べその後一緒に遊んでいましたが、この2年間、感染症予防のためなかなか交流ができていませんでした。今年度は、感染症対策を行いながら少しずつ交流活動を再開しています。5月末から金曜日には小学校に遊びに行き、全校遊びがある時は参加しています。

～ 初めての全校遊び バナナ鬼 ～



この日の遊びはバナナ鬼！
鬼に捕まるとバナナのポーズで助けを待ち、仲間にタッチをしてもらって、また逃げられる。というルールでした。
児童会のお兄さん・お姉さんの説明をしっかりと聞いていたので楽しんで参加できました。分かりやすい説明をしてくれてありがとう！



残念！捕まってしまったけれど、大丈夫。仲間に助けに来てくれました。



幼稚園でも遊んだよ。

子供たちは、6月10日（金）の全校遊びで教えてもらった川渡りがとても楽しかったようで、外に出て好きな遊びが始まると、「川渡りしたい。」と誰かが言います。今日も、「したい人集まれ！」「私もやる！よして」と集まってきました。年長児がリーダーシップをとりながら、遊びが展開されます。「次は僕鬼になりたい。」「いいよ。でも、にじ組さんだけでは無理だから僕も鬼になる。（年長児）」と楽しく遊ぶ方法をよく考えながら遊ぶ姿に成長を感じました。



鬼は、川を渡らせまいと良く守っています。



でも、すきを見て川を上手にわたりました。にじ組さんの素早さにほし組さんもびっくりです。

聞いて！新しい遊びを考えたよ。

「先生聞いて！新しい遊びを考えました。」とほし組さんが嬉しそうに話しに来てくれました。「どんな遊び？」と尋ねると、「バナナ鬼をちょっと変えてお地蔵さん鬼ごっこ」とやって見せてくれました。すごいですね。教えてもらった遊びからヒントを得て自分たちで考えて新しい遊びを作り出すとは・・・しかし、いざ遊ぼうとするとルールが個々にあってまとまっておらず始めることができませんでした。そこで、担任の先生が「ルールを1つにしたらどう？」と提案すると話し合いが始まりました。考えを出し合いよく話し合ってルールは決まり、にじ・つき組さんも参加してお地蔵さん鬼ごっこを楽しみました。



ねえ、タッチされたときどうする？



手を合わせて、地蔵になる。



1回目タッチされたら、片方の手を揺らしながらおろす。2回目のタッチで逃げる。



タッチされたら、座って地蔵になるのどう？

それもいいね。

☆さて、どんなルールに決まったのでしょうか？遊びの様子を見て下さいね。



ほし組さんの合図で集まった子供たち。ルールの説明が始まります。その説明の仕方が、6年生の話し方とそっくりで、思わず笑みがこぼれました。小学校のリーダーである6年生への憧れが、園での姿につながったのだと思います。これからも、交流を通してたくさんのことを学んでほしいと思います。

